

週報

令和 7 年 2 月 7 日

2024～2025年度 No.21

2024-25年度 国際ロータリーのテーマ

Rotary



国際ロータリー会長
ステファニーA.アーチック



ロータリーの
マジック

プログラム

S A A 西上裕一郎君

☆ 点 鐘

☆ 国歌斉唱「君が代」

☆ ロータリーソング斉唱

「奉仕の理想」

☆ 四つのテスト唱和 職業奉仕委員会

☆ 誕 生 祝

☆ 食 事 懇 談

☆ 会長の時間

☆ 幹 事 報 告

☆ 委員会報告

①親睦委員会

・スマイルボックス報告

☆ 部 内 卓 話

「平和構築と紛争予防月間」

平村 和弘君

☆ 点 鐘

現 在 会 員					前々回の欠席者 (1/24)							
30名					14名							
本 日	出席	18名	欠席	9名	免除(a)欠席	2名	免除(b)欠席	1名	出席率	66.67%		
前々回	出席	12名	MU	0名	免除(a)MU	2名	免除(b)MU	2名	修正出席率	46.15%		
月別 出席率%	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
	78.04	71.13	69.88	65.22	57.70	64.55	52.95					
本年度 前年度	77.26	83.66	87.66	84.78	89.40	90.22	92.55	95.45	88.38	88.46	89.64	75.41

例会場
例 会
事務所
カンパーナホテル TEL(0959)72-8111
金曜日(12時30分～13時30分)
長崎県五島市末広町8-4
福江商工会議所内 TEL(0959)72-3108

会 長 片 山 雅 文
副 会 長 柳 田 靖 夫
幹 事 有 川 真 史
雑誌・会報委員長 市 村 篤

誕 生 祝

有川 真史君(昭和56年2月5日生)

本日は、誕生祝いありがとうございました。

私は2月5日で44才になりました。まだまだ健康で元気なつもりですが、最近少し血圧の方が上がり始めました。お酒は、ほぼ毎日飲んでいたのですが、自宅で飲む時には自分ルールで特別な日以外はコップに2杯まで。休肝日は最低でも週に1回は取るようにしています。今年は幹事として色々とお付き合いをさせて頂く機会が多いので、出先で大量に飲んだ時には翌日は飲まないようにしています。

話は変わりますが、昨夜は長崎で同期の幹事会が開催されました。帰りのジェットが、まさかの欠航になりかなり焦りましたが、フェリーが一便だけ運航したので何とか昼前に滑り込みセーフで帰還する事が出来ました。とても楽しい夜でしたが、それが理由で例会を欠席してしまったら幹事として本末転倒なので、残り約5ヵ月間は皆さんにご迷惑をおかけしないように、改めて気を引き締めて頑張りたいと思います。

ちなみに、昨晚お酒を飲みすぎたので今日は休肝日にしようと思っております。

以上、簡単ですが誕生祝いのご挨拶に代えさせて頂きます。

本日は、ご静聴ありがとうございました。



会長の時間

会長 片山 雅文君

先週、先々週と2週続いて行なわれました第3、第4回クラブ協議会。理事、役員並びに出席して頂いた会員の皆様、大変お疲れ様でした。

また、3月20日(日)に長崎で行われますIM大会へ多数の参加者返信ありがとうございました。

年度末で大変お忙しい時期とは思いますが、よろしく願いいたします。

さて、先週も少し触れましたが1月28日の朝9時50分頃、埼玉県八潮市で突然道路が陥没し、トラックが転落してしまった事故の発生は周知だと思います。交差点の中央部分に突然、直径約5メートル、深さ約10メートルの穴が開く陥没が生じました。

「穴の深さ約10メートル」というのは、大まかに言って「4、5階建てのマンション」の高さと同程度、地下がえぐれていることになります。

アスファルト面の崩落直後(約4秒後)、そんなことは夢にも想像しないトラックが、側道から県道方向斜めに左折して交差点に進入。そのまま穴に転落して行く様子を、偶然収めた動画をネット上で確認できます。

動画をよく見ると、当初は途中で引っかかっており、業務用の大型トラック最後部は、まだ路上に突き出て見えています。

つまり、地下土壌は崩落の途中で、不安定な斜面に引っ掛かっていたことになります。その段階で、高度なレンジャーなどが吊り上げていれば、確実に救命できたと察しがつきます。

ところが、実際はどうでしょう?事故後6時間の間、返事があって生存確認できてたなら、運転席もそんなに埋まってなかったのでは?そのタイミングで救助できたのでは?って単純に思います。

ハーネス装着した隊員をクレーンで降下させ救助とかもなく、消防車両のアーム先端のカゴに乗って拡声器で何時までも何か言ってるだけの隊員の映像を見て、「あっ、これだめだ」と思いました。

結局、二次災害の懸念は良いけれど、隊員は負傷してるし、吊り上げワイヤー破断させるとか、誰がワイヤー選定し玉掛けしたのか解りませんが初歩的なミスだと思います。

消防レスキューのスキル云々と言うより、重機オペレーターだとか土木知識による助言などは協力会社の建設会社だろう、救助隊員達を悪く言いたくはありませんが、結局こういう災害スキルも知識もなく、ただアタフタ何していいかもわからず、無駄に時間だけ過ぎ、ニュースを見ても言い訳がましく思えてなりません。事故後生存可能時間の72時間を超え、更にライフラインの被害の拡大を起こしてしまったようなものである。

今後の対応に期待したい。

幹事報告

幹事 有川 真史君

【当クラブ関係】

1. 本日の例会終了後に第8回定例理事会を開催致しますので、理事役員の皆様はご出席頂きますよう宜しくお願い致します。
2. 次週2月14日（金）の例会は、クラブ定款第7条第1節d項により休会と致しますので、次回例会は2月21日（金）となります。
3. 五島市から「孤独のグルメ」のポスターをいただきましたので、皆さんのお席にお配りしております。事業所などでご活用ください。

【地区関係】

1. ガバナー事務所より「米山奨学生世話クラブ・カウンセラー依頼について」のご案内が届いております。
2. 武雄ロータリークラブより「メールアドレス変更」のお知らせが届いております。
3. 令和7年2月のロータリーレートは、1ドル＝154円です。

委員会報告

出席報告

- ◆ 2月7日（欠席者メークアップ）
柳田 靖夫君 山里 一郎君
- ◆ 2月7日（免除(a)欠席者）
植松 郁雄君 中村 博義君
- ◆ 2月7日（免除(b)欠席者）
吉田 泰之君
- ◆ 2月7日欠席者
神之浦文彦君 坂井 成光君 橋本 武敏君
山下 実君 宮脇 秀至君 森 正明君
市村 篤史君 野崎 薫君 村田 修君

親睦委員会

スマイル報告

- ◇ 有川 真史君 誕生お祝いありがとうございます。
- ◇ 平村 和弘君 本日、卓話を行います。ご清聴

よろしくお願いします。

- ◇ 清瀧 誠司君 有川真史さん、誕生日おめでとうございます。

◇ 戸田 博之君 ”

◇ 才津 喜彦君 ”

◇ 松岡 孝博君 ”

◇ 西上裕一郎君 ”

◇ 山口 裕之君 ”

◇ 浅野 謙君 ”

- ◇ 片山 雅文君 平村和弘さん、卓話よろしくお願いします。

◇ 中村 栄治君 ”

◇ 張本 民雄君 ”

◇ 小畑 和男君 ”

◇ 山下 克己君 ”

◇ 寺澤 信義君 ”

◇ 井上 貴之君 ”

合計 16,000円

通算合計 371,000円

部内卓話

「平和構築と紛争予防月間」

国際奉仕委員長 平村 和弘君



ロータリーは毎月何かしらの月間となっておりますが、その中で2月は「平和構築と紛争予防月間」となっております。国際奉仕委員長ということで私に卓話依頼が来ましたが、正直何をお話すればいいのかわかりませんので、ロータリーが行ってきた平和構築の歴史を調べてみました。

「平和の維持」を呼びかける第一次世界大戦前に採択された決議から、今日のロータリー平和センターへのたゆまぬ支援に至るまで、ロータリーには世界の地域社会において平和を推進し、紛争の根本原因に取り組んできた長い歴史があります。

カナダ・オンタリオ州ハミルトンのロータリー会員達は、1914年の国際大会に先立ち、当時の国際ロータリークラブ連合会（現国際ロータリー）

が持つ、その影響力を世界の国家間における平和の維持に役立てることを提案しました。この国際大会が開催されたのは、ヨーロッパが第一次世界大戦に巻き込まれるわずか数週間前。大会の出席者たちは、この提案に賛同しました。比較的歴史が浅かった当時のロータリーは、この大会のわずか2年前にアメリカ国外に拡大したばかりで、その存在感も一握りの国に限られていたことを考えると、この声明は大胆なものであったとのこと。

第一次世界大戦の記憶がまだ新しい1921年、スコットランド・エディンバラで開催されたロータリー国際大会の出席者らは、国際ロータリークラブ連合会の定款を修正し「奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること」という目標を加えました。さらに1922年の国際大会では、国際ロータリーと各クラブの定款が全面的に変更されました。これにより、それぞれ異なっていた「ロータリーの目的」へと置き換えられ、この新しいアプローチが平和への展望を持ち続ける鍵となったとのこと。

この目的の達成を見据えた初期の取り組みとして、1934年にテネシー州ナッシュビルのロータリアンたちが、国際理解の促進・発展を目的として企画したプログラムが挙げられるそうです。このプログラムでは、11日間にわたって地域社会で公共集会が行われ、著名な作家や経済学者、科学者、政治家、評論家を招いて経済や世界平和、科学進歩といったトピックの議論が展開されました。「国際理解研究会」として知られるようになったこのアイデアは好評を博し、1936年には他のロータリークラブも同じようなプログラムを行うよう国際ロータリーが提案しました。研究会の開催は各クラブに一任されていましたが、講演者に支払う費用のうち、クラブで賄えない分についてはロータリー財団が支援を行ったそうです。その後、10年をかけてアメリカ大陸、オーストラリア、ニュージーランドの965クラブにより数百もの研究会が提唱され、国境を越えて世界情勢を深く知りたいと願う何千もの人にその機会を与えました。

第二次世界大戦の最中、ロータリー会員は安定して平和な世界の実現に向けた方法を模索していました。1940年に開催された国際大会の出席者らは、「ロータリーは世界的紛争の渦中にある」という声明を採択し、「誓いの言葉が持つ自由、正義、真実、尊厳、そして人権の尊重がない世界では、ロータリーは存在することはおろか、その理

想を広めることすらできない」と訴えました。当時の国際ロータリー会長ウォルターD. ヘッドも、暴力によらず国家間の違いを解決する適切な方法があるはずだと述べ、ロータリアンからアイデアを募りました。

ロータリーは、1945年の国際連合の設立にも関わっています。国際ロータリーは、カリフォルニア州で開催された「国際機構に関する連合国会議」（通称サンフランシスコ会議）のアメリカ代表団の顧問機関として招聘された42団体の一つでした。この会議には、世界各地から多くのロータリー会員や名誉会員が自国の代表団のメンバーや顧問として出席していました。ロータリーと国際連合は、今も持続的な変化を生み出し、国際関係の強化、生活と地域社会の改善、より平和な世界の創出につなげようと尽力しています。

紛争の原因となる問題や、平和推進活動について認識を高めるため、ロータリーは3年間のパイロットプログラムとして平和フォーラムを創設しました。1988年にイリノイ州エバンストンで開催された初のフォーラムでは、ロータリーのリーダーや来賓らが「非政府団体と平和の追求」といったトピックについて意見を交わしました。1990年には、ロータリー財団管理委員会がこのプログラムの間口を広げ、その名称をロータリー平和プログラムに改称しました。

これまで、ロータリー会員は平和の推進に資する大学の創設を度々提案してきましたが、これは実現不可能であると考えられていました。しかし、1990年代に入ると、ポール・ハリスの逝去50周年を機に、ロータリーのリーダーらはその構想に代わる案を模索し始めました。そして考えついたアイデアは、既にキャリアにおいて平和構築に携わっている人たちに、その分野の大学院に進むための奨学金を授与することで、既存の大学が提供する定評のある平和関連過程で教育を受けてもらうというものでした。こうして1999年、「ロータリー平和センター」の設立が承認され、2002年にはロータリー平和フェロー第一期生たちの教育課程がスタートしました。

ロータリー平和センターは世界各地の大学に設置され、地域社会や世界を舞台に平和を推進するリーダーを養成しています。平和フェローたちはそこで紛争の原因について学び、人権や国際関係、国際保健衛生・開発といった分野における現実的な問題に対し、革新的な解決策を生み出す実用的なスキルを身につけているそうです。今日のロータリーは、世界中の地域社会で持続可能かつ測定

可能な活動を通じて、平和を構築・維持できる環境を実現することを目指しています。平和構築は現在も、人道支援団体としてのロータリーの使命の礎となっています。

以上が、ロータリーの平和構築についてのこれまでの活動を抜粋して説明させていただきました。実に、100年以上にわたって取り組んできています。しかしながら、第一次・第二次の世界大戦は起こってしまいましたし、現在もロシアによるウクライナ侵攻、ガザ地区紛争となっているパレスチナ問題など、世界にはまだまだ大きな問題が残っているようです。

世界の、特に大国と呼ばれる国々のリーダーたちを、如何に巻き込んでいくか、巻き込むことができるのか、大きな鍵になるのではないかと思います。ロシアや中国のように独裁的な国で、長く権力を握っていると領土的な野心が生まれてくるのかもしれません。世界中の監視の目が必要だと思いますし、絶対に思い通りにはいかないんだと、分からせないといけないのではないのでしょうか。

これからも平和が続くように、ロータリーの平和構築の活動に理解と協力が必要だと思います。願うだけでは平和は守れません。